

TOJAKU TSUSHIN

とじやく通信

2019年
7月号

vol.8

ジャンルを超えた植物の祭典!!
天下逸品ぞろいのイベントに
“出場”してきましたよ~!

[24]
杜若園芸

特集

天下一植物界

in京セラドーム 出店レポート



株式会社

TOJAKU ENGEI CO.,LTD.

杜若園芸

〒610-0121 京都府城陽市寺田庭井108-1
TEL: 0774-55-7977 / FAX: 0774-55-2287
<http://www.tojaku.co.jp/> mail: info@tojaku.co.jp

杜若園芸WEBショップ
こちら⇒



特集

天下一植物界 出店レポート



2019年
6月22,23日



出店者は「出場者」と呼ばれます。
杜若園芸は天下になることはできたのでしょうか…!?

2019年6月22日、23日に大阪「京セラドームスカイホール」にて開催された「天下一植物界」に杜若園芸が出店しました!

天下一植物界とは、全国各地から、熱帯植物、多肉植物、など沢山のジャンルの珍しい植物が集まる販売イベントです。出店社数はなんと60社!さらに、商業者だけでなく、研究者の方を招いて講演会が行われていました。会社や個人を問わず、植物を愛する人たちが一堂に会し、販売&購入したり、語り合ったり…理解を深めようというコンセプト。とてもディープなイベントとなりました。

杜若園芸からはハス・スイレンの品種苗と、ビオトープ用の水生植物苗を中心に持ち込みました。直売店やWEBショップで早々に売り切れてしまうレア品種もこの日のために特別に準備…!生産スタッフは開催数週間前からかなり気合を入れて準備をしており、当日には開花株や花芽つき株など、状態バツチリの植物をずら〜とご用意!

杜若園芸内ではすっかりお馴染みのハスも「本物は初めて見た!」というお声を耳にしました。植物が集まるイベントとしてはかなりマニアックなものが集まっていた印象でしたが、その中でハスも同じように希少な植物の一部だったのですね。植物の世界はまだまだ奥が深いなあと思いました。

メダカ、ハス化粧水、ハス食品など、植物以外の商品も持ち込んだのですが、販売スタッフも予想できなかった程によく売れたのが「蓮麴」でした!杜若園芸では、冷やしてざるそばのように食べるおいしい夏の定番商品です。このイベントをきっかけに、新たにファンが生まれるのでは…と、社内の食品販売部門から期待が寄せられています…(笑)

京の蓮の実粉入り蓮麴
販売価格:480円(税込)



今後の外部出店などの予定はホームページやSNSで告知しております。主に春〜夏にかけて、近畿圏内の参加が多いのですが、どこかで出店中の杜若園芸スタッフをお見かけの際には、お気軽にお立ち寄りいただけると幸いです!

ジャンルの壁を越えたイベントならではのラインナップで、植物の世界の広さと深さを感じました。あつという間に過ぎてしまいましたが、とても有意義な時間を過ごせたと思います。



植物への熱い思いが集うイベント!接客にも熱が入ります。



蓮糸織布の徳

ミャンマーってどこ!?



仏教の世界では、蓮には8つの徳があるとされています。仏様の生き方をハスの花に例えられたものです。その内の1つに、「蓮糸織布(れんししきふ)の徳」があります。ハスから糸が作られるということはあまり知られていません。ハスの茎を折ると、無数の繊維が出てきます。この繊維を何層にも重ねて撚り、乾かすと丈夫な糸になるのです。

ミャンマーのインレー湖という湖にはハスが群生しています。現地の人々はそのハスを収穫し、茎から蓮糸を作り、蓮布を織ります。布を織るほどの糸を作るには、膨大な量の茎が必要です。収穫からすべて手作業で行うため、わずかな量しか作ることができない、とても貴重で高価な品です。生産地である現地でも蓮布を纏うことができるのは位の高いお坊さんだけだそうです。

いつもお世話になっている静岡のお寺のご住職が、インレー湖に行ってみたいとお話をされていました。伝統的なハス糸で織られた袈裟などに、一度触れてみたいとずっと夢見ていたのです。杜若園芸のスタッフが静岡に出張した際、静岡県内で偶然にもハス糸で布を織っている職人さんを見つけました。早速、そのご住職と一緒に工房にお邪魔し、ハス布に実際に触れることができました。蓮糸100%の布は麻布のような素朴な温かさがあり、しかし麻布よりは少し柔らかい布でした。あんなに細いハスの繊維からこれだけの布を作る工程は、想像を超える大変さだと思います。

「蓮糸織布の徳」は「蓮からできた糸で、布や着るものがつくられるように、慈悲の心で相手を思いやること」を意味しているそうです。熟練の手作業が生んだ賜物である蓮糸、蓮布のあたたかさに仏様も感動されたのかもしれないね。

(参照URL『蓮華の八徳』: <http://www.nittaiji.com/sermon/2014/12.html>)

編集後記

こんにちは！編集担当の佐藤です！
今回はとじゃく通信内では初めて、外部イベントに出展している様子をお届けいたしました。
近畿地方内ではたま〜に、こうやって植物関連のイベントに参加していることがあります。
水生植物の旬は特に初夏ですので、毎年夏になると機会も増え、杜若園芸の外でお客様とお会いできることが多くなります♪
私は今回の「天下一植物界」には一般参加し、植物を愛する方々の波に揉まれてきました。笑
水生植物もまだまだニッチな世界ですが、見たことない、知らない植物が世の中にこんなにあるんだなと…！とっても勉強になるイベントでした！

イベントのお知らせ

記念すべき第10回! /

杜若園芸の蓮まつり

2019年7月13日(土)・14日(日)

ハス・水生植物・資材・メダカなどの即売会、メダカすくい、はすカフェなど…
毎年大賑わいのイベントです！新企画も進行中！
ハスの最盛期に是非、杜若園芸にお越しください！

会場：杜若園芸 生産直売店

〒610-0121
京都府城陽市寺田庭井108-1
TEL:0774-55-7977



7月～8月にかけての管理

ハス 7月～8月上旬が開花期。
花後はお礼肥えを与え、
来年に向けて株を太らせる。

温帯スイレン

高温になると少し咲きにくい。
半日陰にするなど、対策を。

熱帯スイレン

7月～10月頃まで開花期。
追肥をしっかり行う。

カキツバタ

暑さにやや弱い性質があるため、
真夏は半日陰の管理が無難。
株分け・植え替えは控える。

YouTube
チャンネル

大好評！

育て方・新商品
イベント案内 など
たくさんの動画を公開中です！



★今月のピックアップ★

数年経ったビオトープのカキツバタを株分けしました！



2016年9月に作成したビオトープ。最初は1株だったカキツバタも、すごく増えて今年は3株も咲いてくれました。ただ、スペースからするとちょっと増えすぎました…。ということで、今年思い切って株分けをします！

杜若園芸の鈴木です！
水生植物歴20年の知識を
皆様にお伝えしています！
よくあるご質問や、新商品
のご案内を中心に作成して
おります。
是非、ご視聴ください！

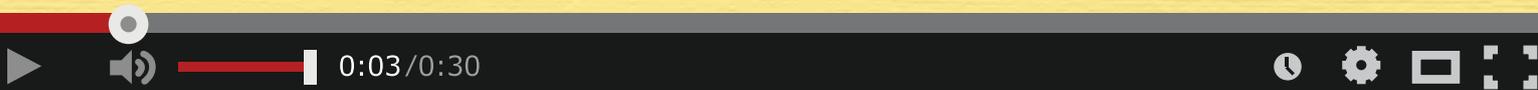


動画一覧はこちらから！

チャンネル登録
よろしくお願
いたします！



週一投稿！



ほぼ
毎日投稿！



Instagram



＼フォロー・いいね／
よろしくお願いします！

人気の投稿を
ピックアップ！

tojaku_engei

美中紅、開花しました～🌸この品種だけ
不思議なくらい開花が早いです！
#杜若園芸 #蓮 #ハス
2019年 6月 4日

tojaku_engei

オオサンショウモの番をしてくれたカエルくん🐸
置き物？生きてる？と心配されていました😅
#杜若園芸 #カエル #水生植物
2019年 6月 6日

tojaku_engei

雑誌の取材で作ったお手軽ビオトープは
そのまま商品化に！沈めるだけで簡単です。
#杜若園芸 #ビオトープ #メダカ
2019年 6月 9日